

超顕微解析研究センター 10月からの共同利用につきまして

令和3年9月30日

日頃から超顕微解析研究センターの活動にご支援を頂きお礼を申し上げます。

九州大学では、10月から行動指針が「1.5（一部制限）」に引き下げられることを受け、本センターでもこれまでの制限を一部緩和いたします。とはいえ、課題申請書の皆様には引き続き三密の回避等、感染防止対策をとりつつのご利用をお願いする形となりますので、改めて、下記の内容のご確認いただき、何卒ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。また、本件の研究室内での周知をお願い致します。

利用形態について

- 密閉空間での複数人による長時間作業を回避するため、できるだけ最少人数でのご利用をお願いいたします。
- 初心者の方は、研究室の先輩など熟達者とご利用ください。難しい場合は事前にご相談ください。
- スタッフによる必要なサポートは再開いたしますが、できるだけ短時間でのサポートとさせていただきます。また、実験室内での「密」を避けるため、サポート実施の際の入室は2名までとさせていただきます（当センターのスタッフを含め3名まで）。2名以上の場合は交互に入室いただくなど研究室内でご調整ください。

予約の方法及び決定・通知について

- 一週間前の月曜午前10時までに、HPの予約フォームよりお申込み下さい。その際に、コメント欄に入室される方全員のお名前(学外者の場合はご所属も)をご記入ください。
- マシントイム決定後の追加予約についても予約フォームのみで受付けます。追加予約の場合も第三希望までの入力と、コメント欄にセンターに入室する方の氏名と身分を必ずご記入ください。

超顕微解析研究センター センター長

松村 晶

〃

主任

村上 恭和

〃

事務職員

山下 佳那子

(hvem_office@hvem.kyushu-u.ac.jp)

【重要】感染防止にむけたご協力をお願い

※装置の利用前後に、手洗いや館内に設置したアルコールでの消毒を毎度実施して下さい。

また装置利用時もマスクの着用を心掛けて下さい。

※微熱や風邪の症状がある場合はセンターの利用をお控えください。